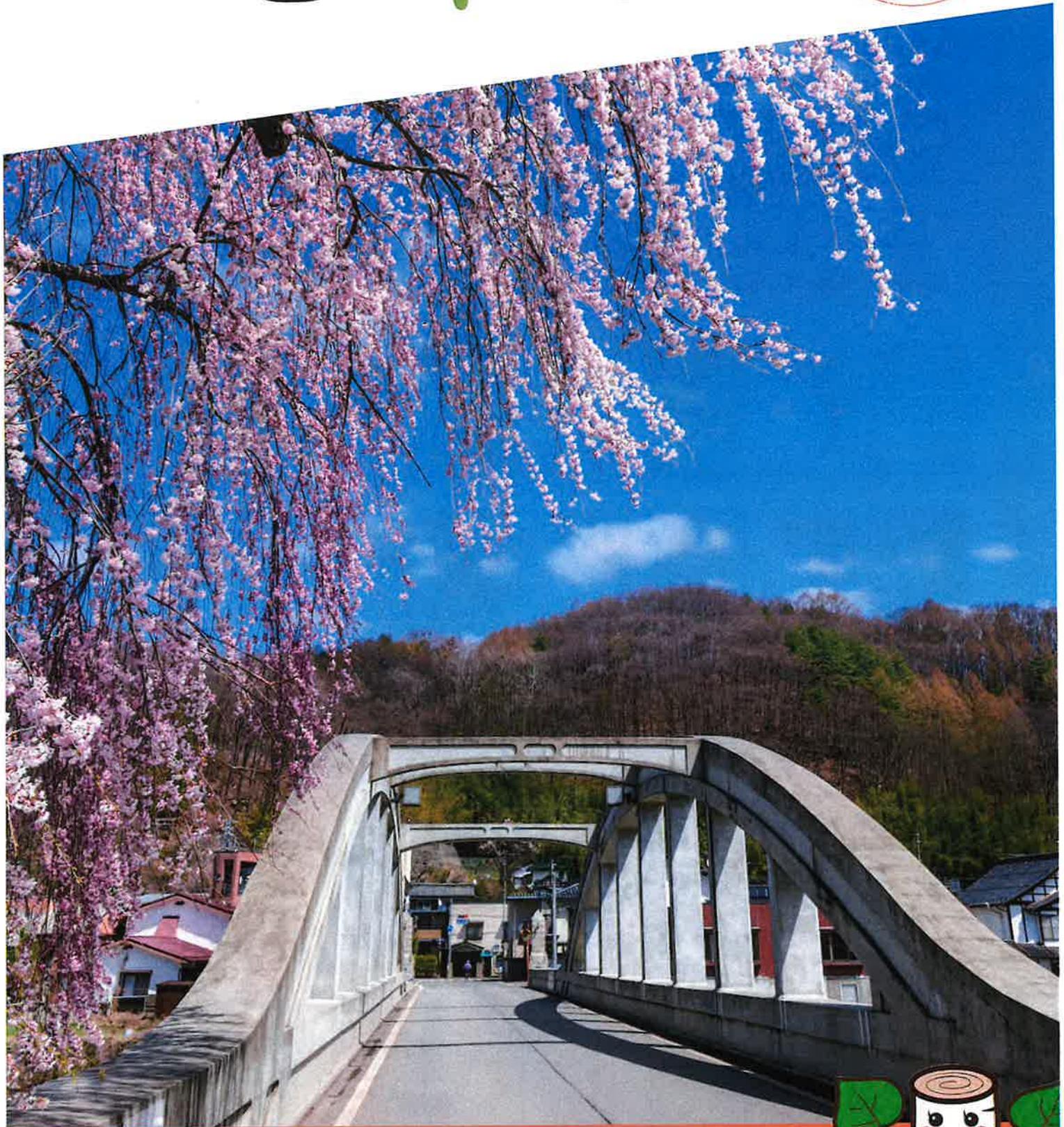


広報

さくほ

2026
No. 234
3.19



「栄橋満花」 撮影者：池田敦子（2025年信州・佐久穂町観光フォトコンテスト 金賞）

- 主な記事 特集①佐久穂小中学校開校10周年記念「さくほっ子かるた」が完成しました…2～3p
- 特集②4月から中高一貫校が開校します……………4～5p



佐久穂小・中学校開校10周年記念 「さくほっ子かるた」完成

佐久穂小・中学校で、開校10周年記念事業の一環として作成に取り組んできました「さくほっ子かるた」がこの度完成し、児童生徒に配布されました。

このかるたは、佐久穂小学校が中心となり、佐久穂中学校や小諸養護学校ゆめゆりの丘分教室の皆さんにもご協力いただき作り上げたものです。かるたの絵札や読み札は、児童生徒が学校生活や地域の魅力を題材に考えたもので、日常の中で感じている「ふるさとの良さ」が言葉と絵に表れています。このかるた制作を通して、子どもたちは改めて学校や地域への愛着や誇りを深めることができました。

完成した「さくほっ子かるた」は、学校行事や交流の場などで活用されるほか、町内の福祉施設や図書館等にも置いていただく予定ですので、見かけた際にはお手にとってみていただければ幸いです。



 <p>5 5年生の児童が、学校で「5」の数字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>4-1</p>	 <p>ま 「ま」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-2</p>	 <p>は 「は」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>4-2</p>	 <p>な 「な」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>佐久穂小・中学校 佐久穂小・中学校 (restart)</p> <p>佐久穂中学校</p>
 <p>り 「り」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>4-2</p>	 <p>み 「み」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-3</p>	 <p>ひ 「ひ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-1</p>	 <p>に 「に」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>2-2</p>
 <p>る 「る」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-1</p>	 <p>む 「む」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-2</p>	 <p>ふ 「ふ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-2</p>	 <p>め 「め」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>3-1</p>
 <p>れ 「れ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-2</p>	 <p>め 「め」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>2-1</p>	 <p>へ 「へ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-3</p>	 <p>ね 「ね」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>3-2</p>
 <p>ろ 「ろ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>5-3</p>	 <p>も 「も」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>2-2</p>	 <p>ほ 「ほ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-1</p>	 <p>の 「の」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>4-1</p>
 <p>よ 「よ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>3-2</p>	 <p>ゆ 「ゆ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-2</p>	 <p>や 「や」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>3-1</p>	
 <p>ん 「ん」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-2</p>	 <p>を 「を」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-3</p>	 <p>わ 「わ」の文字の絵をかいて、壁に貼りました。</p> <p>6-3</p>	



佐久穂小・中学校
開校10周年
 since2015

特集

2026年4月佐久穂町に中高一貫校が開校

大日向中等教育学校（中学校・高等学校）がいよいよ開校

佐久穂町に新しい学びの場が誕生します。2019年に開校した大日向小学校、2022年に開校した大日向中学校に続き、この春、大日向中学校が中等教育学校へと移行し、「大日向中等教育学校 佐久西キャンパス」が開校します。大日向中等教育学校の校舎には旧佐久西小学校が活用され、中学校から高校に相当する6年間の一貫教育が行われます。開校を目前に控えた今、学校のスタッフの方々に、新設される学校の特色や地域への思いを伺いました。



校長の青山光一さん

大学進学が目的ではない 「目的決定」の学び

「高校は大学進学のための準備期間。そうした日本全体の風潮に、私たちはあえて問いを立てたいと考えています」

校長の青山光一さんは、学校の教育理念をこう語ります。もちろん大学進学を目指す生徒もいますが、そこをゴールとするのではなく、「自分はどんな人で、何がしくて、どう生きていきたいか」を自分の言葉で語れるようになること。そのための「自己決定」を何より大切にしています。



設立準備室の塚原諒さん

その象徴的な取り組みが、カリキュラムの余白です。「ブロックアワー」と呼ばれる100分間の長いコマでは、ただ座学を続けるのではなく、生徒自身が何をどう学ぶかを選択する時間が基本になっています。

「特別なことをしようとしているわけではありません。何かゴールがあって、正解があって、そこに全員で向かっていくのではなく、それぞれの子たちが好きなこと、得意なことをどうやって伸ばすかということをはたすらやってみていくという学校です。本来の学び方に戻っていく感覚です。」設立準備室の塚原諒さんはそう言います。



海瀬駅が賑わう、新しい日常

開校初年度は、中高合わせて約90名の生徒でスタートします。半数以上が小海線を利用して通学する予定で、朝夕の海瀬駅はこれまでになかった賑わいを見せることになりそうです。

「海瀬駅と佐久西キャンパスの往復路を大勢の生徒が歩く姿は、町の方にとっても新鮮な風景になるはずです。登校する子どもたちの姿が地域の方の目に留まりやす



くなる分、予期せぬ交流もあるかもしれませんが、それも含めて町が面白くなっていくきっかけになれば」と、スタッフ一同、生徒たちが地域に溶け込んでいく姿を楽しみにしています。

地域全体が「生きた教科書」に

学校の大きな特色の一つが、中等教育学校ならではの学校で自由に設定できる独自科目。たとえば「地域学」や「アウトドア実践」などがあります。

「地域学」では、佐久穂町内の企業やお店、歴史、そしてそこで活躍する「人」を題材にします。あらかじめ学校側が内容をすべて決めるのではなく、生徒たちが何を学びたいかを対話しながら決めていくスタイルです。

現在、中学2年生の生徒の中には、海瀬・羽黒下エリアの飲食店を実際に歩いて取材し、独自の地図を作ろうとしている子もいます。

「子どもたち自身が町に興味を持ち出して、たとえば町内のどっかの工場にお邪魔して、『本気で学ばせてください』みたいな。それで、なんちゃってではなく、本音で、付度なしのアドバイスを受ける。そういう関係性が生まれて、学習のための学習ではなく、本気でやりたいと思ったことに取り組む。地域の皆さんには、必要な時には率直なご意見や声かけをいただきたいながら、温かく見守り、関わっていただけたら嬉しいです。」

町に開かれた、

敷居の低い学校を目指して

学校側が強く願っているのは、地域との「対話」です。

「私たちは後からこの町に加わった新参者です。至らない点や誤解が生じることもあるかもしれませんが、そんな時は、ぜひ気軽に職員室へ『ちょっといい?』と声をかけに来ていただけたら嬉しい。敷居を極限まで低くして、町の人と一緒に歩める学校にしたいんです。」



開かれた扉のない職員室

今後は、体育館の一般貸し出しや、地域の飲食店と連携したお昼ご飯の販売(学校購買)、さらには生徒と町民が一緒に楽しむ「ゲートボール部」の設立など、多方面での交流を構想しています。

佐久穂町という自然豊かな土壌で、生徒たちが主体的に学び、地域と共生していくその一歩一歩が、町の活力となっていくはず。大日向中等教育学校の50年、100年と続く歩みが、この春、力強く始まります。



八千穂福祉センター内出張所の窓口事務を 八千穂郵便局へ委託します

町では、持続可能な行政サービス体制の確保を目的として、これまで八千穂福祉センター内出張所で行ってきた事務の一部を、八千穂郵便局へ委託することとしました。

これにより、令和8年5月以降は下記のとおり変更となります。

▼委託開始日 令和8年5月7日（木）

▼郵便局取扱時間 9:00～16:00

▼郵便局で取扱う事務

取扱事務	備考
住民票の発行	
印鑑証明書の発行	※1
戸籍（除籍）謄抄本の発行	※1
戸籍の附票の発行	※1
税関係証明書（所得・課税・納税証明書）の発行	
マイナンバーカード関連事務 （申請、電子証明書発行・更新、暗証番号再設定など）	※2
町税等の支払い	※3

※1・・・請求者本人が記載されているものに限りします。

※2・・・券面記載事項変更などは役場のみの取扱いとなります。

※3・・・郵便局で取り扱い可能な納付書に限りします。

▼その他

- ・証明書の交付手数料は役場で交付した場合と同額です。
- ・各種証明書の交付、マイナンバーカード関連の手続きには本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）が必要です。
- ・代理人請求の場合など、内容によっては役場での手続きが必要となる場合があります。

▼八千穂福祉センター内出張所について

・出張所での事務は4月28日（火）までとなります。

※4月30日（木）は移転等作業のため休所します。

令和8年度

町税等の納期限 及び口座振替日一覧

納期月 税目等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町県民税 (普通徴収)			1期		2期		3期		4期			
固定資産税	1期			2期		3期		4期				
軽自動車税		全期										
国民健康 保険税 (普通徴収)				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
介護保険料 (普通徴収)	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期
納期限 (口座振替日)	4月 30日 (木)	6月 1日 (月)	6月 30日 (火)	7月 31日 (金)	8月 31日 (月)	9月 30日 (水)	11月 2日 (月)	11月 30日 (月)	12月 28日 (月)	2月 1日 (月)	3月 1日 (月)	3月 31日 (水)

税・料金は期限内の納付をお願いします

口座振替の方は、振替日の前日までに必ず口座残高を確認してください。

現金納付の方は、納期限までに役場窓口、各金融機関、コンビニエンスストア、地方税お支払サイト（税のみ）にて納付してください。

税・料金の納付は口座振替が便利です

一度お申込みいただくと、毎年自動継続しますので、納め忘れがありません。安心して便利な口座振替をぜひご利用ください。

お手続きは、役場窓口または八十二長野銀行、佐久浅間農協、ゆうちょ銀行（郵便局）、上田信用金庫でお願いします。

問合せ先 住民税務課 税務係 ☎0267-86-2526

佐久穂町土づくりセンターからのお知らせ

～皆さまに愛される

「八千穂堆肥」 として生まれ変わります～

日頃より、町土づくりセンターの堆肥をご利用いただき、誠にありがとうございます。

同センターは、町内の酪農農家から発生する牛ふんを有効に活用し、農家の皆様の土づくりに役立て、環境の保全及び循環型農業を進めるため、平成16年から設置及び運営を行ってきました。

しかし、建設から20年を超え、施設等の老朽化と堆肥の安定した品質の確保が課題となっていたため、同センターのあり方の検討、施設の一部改修、堆肥の製造実験等を実施してきました。

これにより生まれ変わった「八千穂堆肥」を末永く皆様に安心・安定してご利用いただけるように販売価格、製造・管理方法の見直しを行うことになりました。



八千穂堆肥の価格改定について

近年の原材料費や維持管理経費などの上昇だけでなく、良質な堆肥を安定して製造するにあたり作業量が増えるため、現在の価格を維持することが難しくなっています。

そのため、令和8年4月1日より八千穂堆肥として販売価格を改定させていただきます。

【改定後の価格（予定）】

堆肥の種類	販売単位	区分	販売価格 (消費税込)	備考
八千穂堆肥 (中熟堆肥)	軽トラック引取 1台(約0.7㎡)	町内	3,740円	コンパネ等を設置された軽トラックには販売できないため必ず外して下さい。
		町外	4,400円	
	3tトラック配達 1台(約5.0㎡)	町内	22,000円	4月から配達のみで、当面散布の販売はありません。
		町外	26,400円	

※堆肥の注文先は、JA 佐久浅間佐久穂営農センターであり、これまでと変わりません。

管理方法の見直しについて

八千穂堆肥の品質をより安定させ、安心してお使いいただけるよう、製造計画書に基づき次の点を中心に管理方法を見直します。

- ・使用する原料の確認作業を行います。
- ・堆肥の性状・温度等の定期的なモニタリングの実施とともに、切り返しやエアレーションによる強制発酵、熟成の管理を徹底します。
- ・住民サービスの質の向上、当センターの設置目的の達成、人件費・運営経費のコスト削減を図るため、令和8年4月1日より指定管理者による管理運営に変わります。

八千穂堆肥の特徴について

良質な牛ふんを主原料に、十分なエアレーションによる強制発酵と切り返しによる管理のもとで発酵させ、肥料効果も考慮した「中熟堆肥」です。

- ・水溶性炭水化物を多く含み、微生物の活動が活発となり、作物の生育を押し上げる効果が期待できます。
- ・土壌内の微生物の活動が活発することで、団粒構造の改善により根の張りが向上し、土壌の地力向上も期待できます。

注：健全な栽培の為には堆肥だけではなく、窒素肥料・ミネラル肥料とのバランスも重要になるため、土壌分析結果に基づく施肥設計をしっかりと行い、適正な量を施用することが大事となります。



利用者の皆様へ

価格改定によりご負担をおかけすることとなり、大変申し訳なく思っております。今後も農業者の皆様のお土づくりや家庭菜園に役立つ堆肥づくりに努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。また、八千穂堆肥の利用に関する情報発信も随時行います。

お問い合わせ先

●土づくりセンター設置者

佐久穂町役場 産業振興課農政係

電話：0267-86-2529

メール：nousei@town.sakuho.nagano.jp

●堆肥の注文先

JA 佐久浅間佐久穂営農センター

電話：0267-86-4683

●指定管理業者

(株)八千穂 TMR センター

電話：0267-78-5796

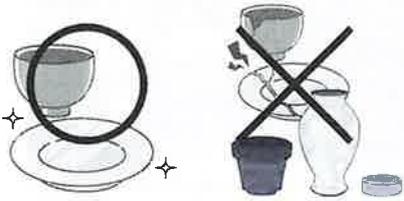
佐久穂町のごみの分別と行方

～資源物編⑤ 陶磁器製食器・布革類～

ごみは、私たちが生活していくうえで必ず発生し、適切に処理しなければ地球環境に様々な悪影響を及ぼします。また、製品を作るための資源には限りがあります。分別は、ごみを資源に変える大切なひと手間です。

◆ごみの行方 ～資源物編⑤ 陶磁器製食器・布革類～

今回紹介するごみは、陶磁器製食器と布革類です。陶磁器製食器を、資源として有効に活用するために収集し、リサイクル処理をしています。また、布革類として出された衣類や革製品などを選別し、使用できる物をリユース品として事業者へ引き渡しています。

<p>陶磁器製食器</p> <p>中間処理され、陶磁器製食器の材料としてリサイクルされます。</p> 	<p>布革類</p> <p>清掃センターで選別を行い、まだ使用できる物はリユース品として再び使用されます。汚れた物と一緒に入れると汚れが移り、リユースできなくなってしまいます。汚れた物は可燃物として出してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>布類</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>皮革類</p>  </div> </div>
--	---

◆ごみの分別 ～資源編⑤ よくあるお問い合わせ～

- Q. なぜ陶磁器製の花瓶や置物は回収対象にならないのですか？
- A. 陶磁器製食器のリサイクルは、食品衛生法の規制に基づき有害物質が基準値以下となるよう安全性を確保する必要があるため、食器から食器へのリサイクルに限られます。そのため花瓶や置物は、回収の対象になりません。
- Q. 割れた陶磁器製食器でも出していいですか？
- A. 陶磁器製食器であれば割れていてもきれいな状態であれば問題ありません。必ずきれいな状態の物を出してください。
- Q. 陶磁器製の薬味おろしに陶磁器でない滑り止めが付いていますが、陶磁器製食器として出せますか？
- A. 薬味おろしなどの調理器具は、セラミック製のものが多いため、不燃ごみとして出してください。また、陶磁器以外の付属物がある場合は、不燃ごみとして出してください。下記 QR コードから陶磁器製食器として出せる物、出せない物が確認できます。
- Q. 陶磁器製食器の見分けがつかない場合は、どうすればいいですか？
- A. 原則不燃ごみとして出してください。ただし、量が多い場合はお問い合わせください。
- Q. 衣類の汚れは、どの程度まで大丈夫ですか？
- A. 回収された布革類はリユース（再利用）されますので、洗濯済みで再利用できる状態が前提です。



問合せ：住民税務課 生活環境係 ☎0267-86-2552



◆お問い合わせ
消防本部
0267-64-0119

令和7年の佐久穂町
(佐久広域管内)の
火災件数について

佐久広域管内の火災件数

令和7年佐久広域管内の火災総件数は137件(速報値)。建物火災54件、林野火災7件、車両火災13件、その他火災(枯草焼きや土手焼き)63件となっています。

前年の令和6年は総件数100件建物火災48件、林野火災1件、車両火災9件、その他火災42件となっており、前年比37件の増加となっています。

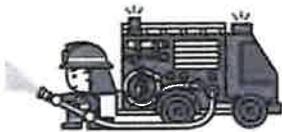
令和7年度 佐久広域管内 火災発生状況

火災種別件数(署別)

		総数	建物	林野	車両	その他
管轄署	地区	137	54	7	13	63
小諸署	小諸市	26	11		1	14
佐久署	佐久市	34	14	1	5	14
軽井沢署	軽井沢町	18	12	1	2	3
北部署	佐久市	6	1	1		4
	佐久穂町	5	1			4
川西署	佐久市	15	2		2	11
	立科町	6	1			5
南部署	小海町	7	3	1	1	2
	川上村	3				3
	南牧村	2		1	1	
	南相木村	1		1		
	北相木村	2	1			1
御代田署	御代田町	12	8	1	1	2

佐久穂町の火災件数

令和7年佐久穂町の火災総件数は5件。建物火災1件、その他火災4件。前年の令和6年は総件数6件。建物火災1件、その他火災3件、林野火災1件、誤報1件。となっており、前年比1件の減少となっております。



火災予防の徹底について

佐久穂町では日頃から皆様の防火意識、また「風の強い日には火をつけない」等のご理解・ご協力により火災件数は減少傾向ではありますが、悲しいことに世の中から火災がなくならないのが現状です。皆様の大切な「生命・身体・財産」を火災から守るためにも、再度火の管理・徹底をお願いしま

す。

これから春を迎え、気温が上昇し外作業のしやすい環境となりますが、火入れをする際は「風の強い日には火をつけない。」「極力1人では行わない。」「消火の準備をしておく。」「手におえなければすぐ通報する。」等、火災を発生させない準備もお願いします。

林野火災注意報の発令基準

次のような気象状況で消防長が必要と認めたときに発令されます。

- ①前3日間の合計降水量が1ミリ以下で、かつ前30日間の合計降水量が30ミリ以下
- ②前3日間の合計降水量が1ミリ以下で、かつ乾燥注意報が発表

林野火災注意報の発令を確認する方法

佐久広域連合のホームページをご覧ください。(毎日8時に発表されます。サーバーの更新時間の都合で遅れることがあります。佐久広域連合消防本部のホームページでは発表はありません。)

佐久穂町生活支援体制整備協議体 「ちょっと知って幸せプログラム」 広報ページ

ちょっと知って幸せニュース



＊変化の季節と自分の気持ち ～グチってぼやくといいことあるの？～

春と変化の訪れ

3月になり、気候もだいぶ暖かくなりました。雨が降れば土の香りがして、農作業が始まりつつある雰囲気があります。

草木が芽吹き始めるこの時期は、農作業だけでなく、さまざまな場面で人が活発化する時期でもあります。新しく社会人になる人、新しい職場で働く人、新しい場所で勉強する人。地域に目を向ければ、役員の方が変わったたり、伍長さんが変わったたり。家の中でも、家族が出ていたり戻ってきたり。いたるところで、いろいろな変化が自然に起こります。

我が家では、何年かおきに卒業式・入学式がやってきていました。新たな節目を感慨深く迎える…という余裕は全くなく、制服はクリーニングに出したのか、新しい学校で使う物品は全部そろっているのか、そもそも私は以前着ていたスーツが着ら

れるのか…。そんなことでバタバタし、ぐったりして4月を迎えるのがいつもでした。

春が生む心の動き

春が起こす自然な変化は、新たな環境の中で「頑張ろう。」というやる気を生む反面、「大丈夫かな？」という緊張、「大変だな。」というストレスも生みます。今までは違うということが、人の好奇心を刺激しますが、あわせて未知への不安も刺激してしまうのです。



また、春になる前から何かしらの悩みがあり心が疲れがちになっていっていると、周りのやる気になんかついていけないような気持ちになったり、もっと頑張らなければという焦りを生んだりして、とても苦しい時期になることもあります。

話す力

1月に認知症の学習会が開催されました。その時、参加の皆さん同士で、認知症や老化への不安を語り合う機会がありました。話すことだけでは、認知症

や老化を完全に防ぐことはできません。しかし、「自分が年

老いて、いろいろできなくなっ
たらどうしよう。」「認知症になっ
て、困りごとが増えたらどうし
よう。」という不安を人に話せ
たことで、「安心した。」「話せ
てよかった。」という意見が多
く聞かれました。言葉にするこ
とで自分の不安な気持ちを整理
できたり、人に「大丈夫。」「自
分もそう。」と受けとめてもらっ
た安心感があるのかなと感じま
した。

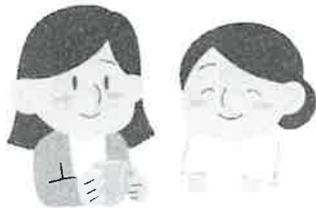
悩みは誰にでも

悩みに年齢は関係ありません。介護のこと、自身の体調のこと、お金のこと、人間関係、学業・仕事上の心配など、誰しも不安に感じることはあると思います。そんな思いを人に話す、グチる、ぼやくと、問題は解決していなくても、不安は少し和らぎ、心は少しすっきりするようになります。人とのつながりは、心を守る大切な砦と言えます。

グチるために出かけよう

皆さんの周りに、グチやぼやきを心おきなく解き放てる場所はありませんか？話しても解決はしないと思わず、誰かに思いを吐き出してみましよう。そんな場所は思い当たらないという方には、地域のカフェやサロン、各種相談窓口に出かけてみるという方法があります。どんな場所があるのかは、広報さくほをチェックしてみてください。

出かけて話すことで、晴ればれとした春が迎えられるといいですよ。



(文責

生活支援

コーディネーター 畑)

介護や老化の悩みやグチを伺います！

ふるさとカフェ・トーク

ふるさとカフェ・トークをご存知ですか？介護の悩み、老化や認知症への不安を、皆さんで集まってお茶を飲みながら話す場所です。今は介護をしていないけど、当時の思いを話したい！という方もお出かけください。認知症地域支援推進員がお伺いします。

あわせて「ふるさとカフェ」も開催中。こちらは認知症・フレイル予防として、手作業を中心に脳や体を刺激する作業やゲームを行います。ご本人は予防の活動、介護者の方はカフェ・トークで話をしたりすることも可能です。ぜひ、ご利用ください。

■日時のご案内

日付：毎月第4金曜日

(月によっては日程に変更があります。)

詳細は、広報さくほインフォメーションページをご覧ください。)

時間：午前10時から

受付：茂来館 2階小会議室

(受付後、茂来館フリースペースにて行います。飲食代は自己負担となります。)



佐久穂姉妹都市交流協会会報

第35号

こまどり

編集 佐久穂姉妹都市交流協会事務局（佐久穂町役場総務課内）

令和8年3月発行

佐久穂姉妹都市交流会は、東京都府中市との交流を促進し、両市町民の友好と信頼を深めるための活動を行っています。

令和7年度は、次のとおりの活動を実施しました。なお、府中市との交流活動に興味のある方は、協会理事又は事務局（役場総務課）までご連絡ください。

親子とうもろこし収穫体験

8月6日に、毎年好評の「親子とうもろこし収穫体験」を行い、府中市から78名の親子が訪れました。

当日は天候にも恵まれ、やさしい倶楽部の皆さんにご協力をいただきながら、収穫することができました。

昼食時には、採れたてのとうもろこしを茹でて、キウウリやトマト、ブルーベリーと一緒に参加した皆さんに味わっていただきました。



参加者の皆さんと記念撮影

府中市商工まつり



野菜や特産品を販売

8月9日～10日の2日間、府中市・大國魂神社境内を会場として「府中市商工まつり」が開催されました。

協会では、昨年に引き続きとうもろこし、トマトなどの野菜や味噌、ジャムなどの特産品を販売し、佐久穂町のPRを行いました。

佐久穂町の参加を楽しみにしている方も多く、佐久穂の野菜は朝から行列ができるほど人気があり、用意した商品全てが大好評でした。お客さんからは「毎年楽しみに並んでいるの。また来年も来てね。」と声をかけてもらいました。

府中市民協働まつり

11月29日、府中市民活動センター「プラッツ」にて

府中市民協働まつりが開催されました。佐久穂町のブルーベリーを使ったジャム作りと特産品の販売を行い、市民の皆さんと交流しました。



参加者の皆さんと記念撮影

星空観望会

10月24日、町内の小学生を対象に、府中市の移動天文観測車「ペガサス2号」による星空観望会を開催しました。

当日は、曇のため星空を見ることができませんでしたが、茂来館の室内にミニプラネタリウムを設置して約30名の親子が参加し、惑星や星座について府中市郷土の森美術館の方の説明を聞きながら、楽しむことができました。

府中市民桜まつり

3月28日～29日の2日

会員募集!!

佐久穂町は東京都府中市と姉妹都市の交流を行っています。

当協会は交流事業の民間窓口として、両市町の相互理解と人々のふれあいを深めるために、様々な事業を実施してきました。今後もより多くの方が参加できるように事業の企画もしていきたいと考えております。

姉妹都市交流に興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

◆年会費

個人 1000円
法人・団体 5000円

◆主な行事

各種イベントへの参加

◆事務局

総務課庶務係
電話 86-2525

お出かけください 誰でも参加できる地域のカフェ

■問合せ 佐久穂町社会福祉協議会 ☎0267-86-4273/佐久穂町地域包括支援センター ☎0267-86-1500

社協カフェ

お茶を飲みながらおしゃべりして、『ほっとな気分』になれる場所です。

年齢は関係なく、誰でも参加していただけます。お時間がある時に、お気軽にお越しください。

【4月の予定】

- | | | |
|------------|---------------------|----------------|
| ◇ほっとカフェ | 1日(水)、15日(水) | 場所：社協ふれあい支所 2階 |
| ◇こまどりカフェ | 7日(火)、21日(火) | 場所：八千穂老人福祉センター |
| ◇こまどり体操 | 14日(火) 飲み物をご持参ください | 場所：八千穂老人福祉センター |
| ◇おとこのカフェ | 22日(水) | 場所：社協ふれあい支所 2階 |
| ◇ミニカフェ(男性) | 3日(金)、10日(金)、17日(金) | 場所：社協ふれあい支所 2階 |
- ※いずれも時間は9:30からです。(予約不要・参加費無料)

ふるさとカフェ

認知能力低下の予防、フレイル予防を目的に、話をしながら創作活動や体操をします。どなたでも参加できます。気軽にお出かけください。

- ▼テーマ 大人の塗り絵
- ▼期 日 4月10日(金)
- ▼時 間 10:00～11:00



- ▼テーマ しらかばちゃんクラフトバック
- ▼期 日 4月24日(金)
- ▼時 間 10:00～11:00



- ▼場 所 茂来館 2階小会議室
- ▼料金等 予約不要・参加費無料
- ▼問合せ 地域包括支援センター
電話：0267-86-1550

ふるさとカフェ・トーク

「認知症だと思っただけど、付き合うのにちょっと疲れた。」「年をとってきて不安。」そんな愚痴を、お茶を飲みながら認知症地域支援推進員にこぼしてみませんか?介護保険サービスについての質問にもお答えします。



- ▼期 日 4月24日(金)
- ▼時 間 10:00～11:00

(ふるさとカフェと同時開催)

- ▼場 所 茂来館 2階小会議室
- ▼料金等 予約不要・お茶代は自己負担見守りが必要な方も一緒に参加される場合は、ふるさとカフェにて見守り対応します。事前にご相談ください。
- ▼問合せ 地域包括支援センター
電話：0267-86-1550

雁明ニュータウンで叶える、ちょうどいい暮らし

～新しい生活の拠点に雁明ニュータウンはいかがですか?～

- 最大510万円の補助金制度あり
- 佐久穂ICまで車で5分。アクセスも良好です。
- 近隣のスーパーやホームセンターまで車で10分以内の暮らしやすい環境です。

残りわずか
7区画

お申し込みは先着順!
お早めにお申し込みください!



詳しくはホームページをご覧ください。

こどもセンターさくほっこからのお知らせ

■問合せ 佐久穂町こどもセンター ☎0267-86-2123

プレイルームの利用について

佐久穂町こどもセンター内のプレイルームは、小さなお子さんが安心して遊べる場所として、また妊娠期を含む子育て中の皆さんが、子育てに関する情報交換や交流の場として利用できます。

利用される方のお住まいの地域によって、利用時間や予約の要否が異なります。詳しくは右表をご確認ください。

対象者	利用可能時間	予約
佐久穂町在住 (里帰り出産含む)	9:00~17:00	不要
小海町在住	9:00~12:00	不要※
上記以外の方	9:00~12:00	必要※

※こどもセンターの行事の日、土日祝日、小学校長期休み及び休校日はご利用できません。

さくほっこ行事のご案内

さくほっこでは、親子で楽しめる様々な行事を毎月開催しています。ぜひご参加ください。

- ▼対象 佐久穂町在住のお子さんと保護者の方(通園しているお子さんの場合は、ご相談ください。)
- ▼定員 いずれの行事も6~8組程度
- ▼予約方法 佐久穂町公式 LINE(右記 QRコード)から予約できます。
- ▼予約開始日時 3月25日(水) 9:00~
- ▼キャンセル待ち こどもセンター窓口またはお電話でお問合せください。



よみきかせ&おたんじょう会

- ▼日時 4月15日(水)
- 10:15 ~ 図書館司書さんの読み聞かせとお誕生会
- 10:45 ~ お誕生カード作り(誕生児のみ)
- お誕生児で予約できなかった場合はこどもセンターまでご連絡ください。
- お誕生児以外も参加できます。みんなでお祝いしましょう。
- お誕生カードは、お誕生月中いつでも作成できます。(カードは親子での記念写真と、手型や足型のアートを予定しています。)

『さくほっこdeリトミック』

- ▼日時 4月22日(水)
- 乳児の部 10:00 ~ 10:45
- 幼児の部 11:00 ~ 11:45
- 音楽に合わせて体を動かします。
- 動きやすい服装でお越しください。
- 乳児の部は、ねんねや、ハイハイのお子さん(概ね1歳ごろ)、幼児の部は自分で歩けるお子さんが対象です。

※場所は全ての行事こどもセンター内で開催します。

詳細はInstagramをご覧ください。
さくほっこID @sakuhokko



由井整形外科部長が浅間病院に移籍

■問合せ 千曲病院 ☎0267-86-2360

県や国では、各地域医療圏単位で必要な医療を提供できる体制整備の構築を推進しています。現在、佐久圏域では脊椎手術関係の医療体制が大きな課題の一つとなっています。

当町の千曲病院には高度な脊椎手術をできる医師が複数名常勤していますが、その手術に当たる麻酔科医師を始めとする高度医療環境を常時整えることが困難な状況です。

このような中で、当院整形外科部長の由井医師に佐久市立国保浅間総合病院へ移籍していただくこととなりました。その時期は本年4月初旬となります。

町民の皆様にご不便をおかけしないよう努めてまいります。佐久圏域全体の体制整備としてご理解をお願いいたします。

犬のしつけ方教室の開催について

■問合せ 佐久保健福祉事務所内 動物愛護会佐久支部事務局 ☎0267-63-4191

犬の正しい飼い方を普及することにより、飼育者のモラルの向上を図り、人と動物が共存できる豊かな社会を築けるよう教室を開催します。

▼日程 開催日はすべて日曜日です。

①学科講習(1回) 4月19日

②実技講習(全5回) 4月26日

5月10、17、24、31日

▼会場 佐久合同庁舎 会議室、駐車場

▼申込期間 3月19日(木)～4月10日(金)

▼申込方法 動物愛護会佐久支部事務局へ直接または電話で申込

※詳細は、佐久保健福祉事務所のホームページをご覧ください。



図書館だより

■問合せ 佐久穂町図書館 ☎0267-86-7020

▼4月の休館日

6日(月)、13日(月)、20日(月)、24日(金)、27日(月)

▼とちの実おはなし会

日時 4月11日(土)

▼春の読書週間企画《予告編》

期間 4月下旬から5月上旬

内容 雑誌リサイクル第1弾

としょかんクイズラリー

☆毎年恒例企画!

詳細は館内チラシにてご確認ください。

▼移動図書館車の巡回日

Aコース 8日・22日(水)

Bコース 9日・23日(木)

Cコース 10日(金)

令和8年度手話奉仕員養成講座受講者募集のお知らせ

■問合せ 佐久広域連合 障害者相談支援センター ☎0267-63-5177

手話を基礎から学べる講座の受講者を募集します。

▼期日 5月13日(水)～10月28日(水)全23回

▼時間 19:00～21:00まで

▼場所 佐久市福祉総合センター
佐久市猿久保249-2

▼対象 ・佐久地域に居住または勤務されている方
・全課程出席できる方

▼内容 厚生労働省カリキュラムによる、講義および手話実技表現・基本文法等

▼受講料 3,000円(別途テキスト代4,290円)

▼定員 20名(定員になり次第締め切ります)

▼申込期間 4月20日(月)～5月1日(金)

▼申込み・問合せ 佐久広域連合

障害者相談支援センター ☎0267-63-5177

8:30～17:00(土・日曜、祝日を除く)

狂犬病予防注射の集合注射のお知らせ

■問合せ 住民税務課 生活環境係 ☎0267-86-2552

狂犬病予防注射は、「狂犬病予防法」により接種を毎年することが義務付けられています。

町に登録されている犬の飼い主様には、ハガキにて集合注射のご案内を送付しますのでお出かけください。

都合や病気治療等で集合注射を受けることができない場合は、かかりつけの動物病院で接種を受けてください。なお、動物病院によっては、接種後に役場生活環境係の窓口で注射済票交付申請の手続きが必要となる場合があります。

新たに犬を飼い始めた場合は、巡回会場で犬の登録ができますので、登録料と注射料を持参してお出かけください。

▼令和8年度 狂犬病予防注射の集合注射日程

①4月22日(水) ②4月24日(金)

※巡回会場・時間と料金等については、ご案内のハガキ又は下のQRコード町のホームページをご確認ください。



なお、犬が未登録、死亡、転入、転出の場合は、手続きが必要ですので役場生活環境係までご連絡ください。

牛・豚・山羊・鶏などの飼育頭数の報告をお願いします

■問合せ 佐久家畜保健衛生所 ☎0267-62-4123 産業振興課農政係 ☎0267-86-2529

牛、豚、山羊、羊、鶏、アヒルなどを飼育している方は、高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫などの病気の発生を予防し、まん延を防止するため、飼っている頭数・羽数や目的にかかわらず、毎年、県に報告することが家畜伝染病予防法で義務付けられています。

報告をされていない方は佐久家畜保健衛生所へご連絡ください。

報告を義務付けられた畜種及び飼養頭羽数

報告事項	畜種及び飼養頭羽数		牛、馬、水牛の合計		豚、めん羊、山羊、猪、鹿の合計		鶏(チャボ、烏骨鶏含む)、あひる(合鴨含む)、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥の合計		だちょう	
	2頭以上	1頭	6頭以上	5頭以下	100羽以上	99羽以下	10羽以上	9羽以下		
①飼養家畜の種類、頭羽数	○	○	○	○	○	○	○	○		
②畜舎及びふ卵舎の数	○	○	○	○	○	○	○	○		
③基準の遵守状況	○	○	○	○	○	○	○	○		
④基準遵守の措置状況	○	○	○	○	○	○	○	○		

ふるさとの森林づくり賞の受賞について

■問合せ 産業振興課 林務係 ☎0267-86-2529

佐久穂小・中学校は、令和7年度長野県ふるさとの森林づくり賞表彰式において、森林・林業キャリア教育の取組が評価され、長野県知事賞（森林空間の利活用の部）を受賞しました。

本賞は、県内における学校林活動などを通じ、森林づくりに貢献のあった団体を表彰するものです。

産官学が連携し、小中一貫教育の特性を生かしながら、4～8年生を対象に発達段階に応じたカリキュラムを構築し、継続的に取り組んでいる点が高く評価されました。

本事業は、自然に触れながら学ぶ体験型の森林教育として実施しており、今年度で事業開始から11年目を迎えました。

今後も、森林と人をつなぐ学びの場づくりを通じ、次世代を担う子どもたちの育成に取り組んでいきます。



令和8年度春季自衛官等募集案内

■問合せ 総務課 庶務係 ☎0267-86-2525

1 自衛隊一般幹部候補生（大学等から幹部自衛官を目指すコース）

▼受験資格

①大卒程度試験

- ・22歳以上26歳未満の者
- ・20歳以上22歳未満の者で大学を卒業した者（卒業見込みを含む）
- ・26歳以上28歳未満で修士課程等を修了者（学位取得見込みを含む）又はこれに相当する者

②院卒者試験

- ・20歳以上28歳未満の者で修士課程修了者
- ※資格は令和9年4月1日現在

▼受付期間 3月1日(日)～4月3日(金)

▼1次試験 4月11日(土)・12日(日)

※12日は飛行要員のみ

2 一般曹候補生（定年まで勤務したい方に!）

▼受験資格 18歳以上33歳未満の男女

▼受付期間 3月1日(日)～5月7日(木)

▼1次試験（オンライン試験）

5月16日(土)～24日(日)のうち1日

※資格等については、条件により異なります。

詳しくは、自衛官募集ホームページ又は、自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所までお問い合わせ下さい。

問 自衛隊上田地域事務所

上田市中央西2-3-13上田法務総合庁舎1F

電話・FAX 0268-22-5267

検索 長野地本

ピアの会開催について

■問合せ 陽だまりの家 佐久穂町地域活動支援センター ☎0267-77-7287

ピアの会とは、メンタル面の不調や同じ病気、症状、同じ薬を服用しているなど、似たような困りごとを経験している方が集まる当事者の会です。何気ない会話の中に、当事者だからこそ気づける困りごとがあり、相談や情報交換をすることができます。研修を修了したピアサポーターを中心に会の運営を行っており、ゆったりとした雰囲気の中で、会話や季節の行事を楽しんでいます。地域活動支援センターでは毎月ピアの会を開催しています。お気軽にお問合せください。

＊地域活動支援センターとは？

障がいのある方や、障がいはないけれど悩みや生活の困難さを抱えた方の社会参加の第一歩として、地域の交流や創作活動の機会の提供をしている場所です。

- ▼開催日 4月9日(木)・23日(木)
*毎月2回開催
- ▼時 間 13:00～14:30
- ▼場 所 佐久穂町地域活動支援センター
住所：佐久穂町畑143-2
(八千穂福祉センター向い)
- ▼対 象 佐久穂町在住でメンタル面の不調をお持ちの方、また、そのご家族
- ▼内 容 顔あわせ、花見、フリートーク、困りごと相談など
- ▼申込み 佐久穂町地域活動支援センター
陽だまりの家
- ▼電 話 0267-77-7287
- ▼費 用 無料

出生祝い金を贈呈しました

■問合せ こども課 子育て支援係 ☎0267-86-2340

2月3日に出生祝金を贈呈しました。
令和7年9月、10月生まれのお子さんです。



佐久穂町ゼロカーボン戦略パンフレットのお知らせ

■問合せ 総合政策課 政策推進係 ☎0267-86-2553

地球温暖化による気候変動の問題は、すでに直面している大きな問題です。

町では、2025年9月に「佐久穂町ゼロカーボン戦略」を策定し、2050年までにゼロカーボン（二酸化炭素排出量実質ゼロ）を達成するための具体的な目標や取組みについてまとめました。

この度、ゼロカーボンに向けた理解促進と実践拡大を図るため、佐久穂町ゼロカーボン戦略をマンガで説明するパンフレットを作成しました。

役場庁舎内や花の郷・茂来館などの公共施設に設置してありますので、ぜひご覧いただき、地球温暖化防止に向けて取組みましょう。

下記のQRコードからもご覧いただけます。



(佐久穂町ゼロカーボン戦略パンフレットページ)



AIチャットボットを導入しました

■問合せ 総合政策課 情報政策係 ☎0267-86-2553

この度、町民の皆さまが情報をより手軽に得られるよう、AIチャットボットを試験的に導入しました。

公式ホームページとLINE公式アカウントからご利用いただけます。手続き案内・施設情報・イベント情報・防災情報など、町の公式ホームページの情報をもとに、24時間いつでも質問に回答します。

使い方はとても簡単です。

▼LINE

友だち追加後、「AIチャットで聞いてみよう」のメニューを選択し、「佐久穂町AIチャットボット」を選択し質問を入力するだけ。

▼ホームページ

トップページ下の「佐久穂町AIチャット」のバナーからチャットボット画面（以下QRと同じサイト）に移動します。



(AIチャットボット起動QR)

※生成AI（ChatGPT）を活用した自動応答機能のため、誤った回答が表示される場合があります。正式な情報は佐久穂町ホームページや担当窓口でご確認ください。

※本サービスで利用する生成AIの提供もとであるOpenAI社の利用規約に基づき、13歳未満のご利用はお控えください。また、18歳未満は保護者の許可を得てご利用ください。

※本サービスに投稿されたメッセージは、生成AIの学習データとしては利用されません。



編集・発行 佐久穂町公民館 〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬 2570 TEL.0267-86-2041 FAX.0267-86-2939

第19回 人権フェスティバル in 佐久穂



第19回人権フェスティバル in 佐久穂が2月1日(日)に佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」で開催されました。

メリアホールでは佐久穂町同好会等文化活動団体連絡協議会に所属するコーラスフィオレンテによる発表(曲目「心の瞳」、「佐久、故郷を愛せるように」)、男女共同参画推進グループのさわやか佐久穂町ネットワークによる寸劇(タイトル「これからはふたりで〜定年からの共同参画〜」)、町内小中学生による人権作文の発表(佐久穂中学校7年生小宮山直史さん、題名「障害者と向き合って」、大日向小学校6年生岩本ふうあさん、題名「LOVE&PEACE」)、大日向小学校で私が見つけたもの〜、佐久穂小学校5年1組による人権発表「自然な助け合いを目

指して」、佐久人権擁護委員による人権体操、お笑いタレントなだぎ武さんによる『サナギ』講演会(いじめを乗り越え、明るい未来をつかみ取る方法〜)と題した人権講演会が開催されました。エントランスでは、町内小中学生の人権標語・なかよし標語・心が温まったエピソードの展示、企業人権同和教育推進協議会、防犯協会、佐久人権擁護委員協議会による啓発グッズの配布、陽だまりの家などによるマルシェが開催されました。解消すべき人権課題がなくなるよう町を挙げての取り組みを継続します。



コーラスフィオレンテの皆さん



さわやかネットワークの皆さん



佐久穂小学校 5年1組人権発表



人権体操の様子



公民館長から学校長あてに、人権標語などの様々な作品を茂来館で展示したいと依頼し、会場を訪れる方にご覧いただいています。

小学生の作品は、習いたてのひらがなや漢字と色彩豊かな絵が描かれています。標語というキーワードを通して、6年間の成長を感じ取ることができます。

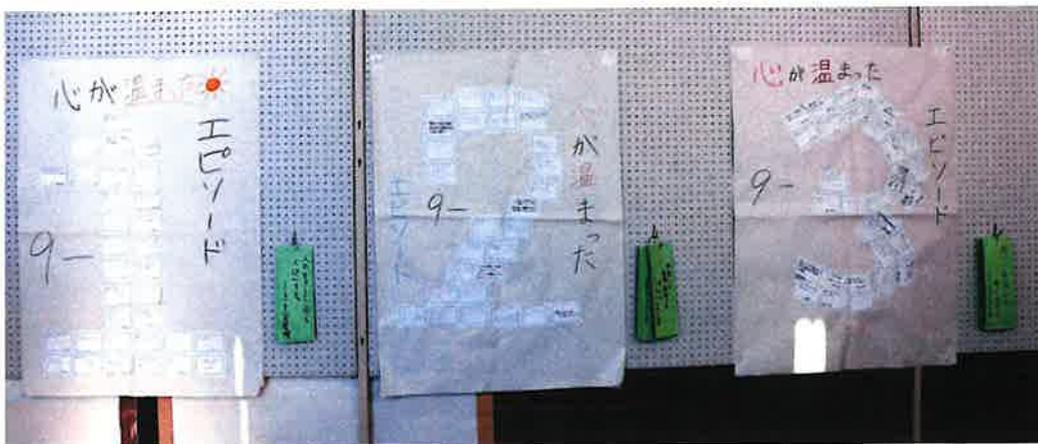
中学生の作品は、見た目は地味ですが文字の持つ重さが表現されているように思います。今年は標語のみならず「心が温まったエピソード」という新たな取り組みがされたようです。エピソードからは、相手に敬意を表していることがとても伝わりました。

展示作業をしていたときのこと。「お手伝いします」と緑色のジャジー姿。受験勉強をしているにもかかわらず、声をかけてくれました。一人でやる作業と二人でやる作業、数字では表せないほどの効果があります。本当に助かりました。

当日発表された小中学生の人権作文にも素晴らしい感性が表現されています。その全文を掲載しますので、ぜひ一読ください。

今年の新たな取り組みは、総合の時間を活用した探究の成果をステージ上で体現したことです。「5年1組がやってきたこと」と題した発表は、先生からの「障がいって？」という問いかけに対し「自然に助け合える」ことをゴールにするまで、様々なことに取り組んだとのことでした。障がいや偏見を少しでも軽くしていきたいからというクラスの願いが行動を引き起こしました。その思いは会場の皆さんへ十分伝わったと確信します。発表時間は20分、発表に至るまで要した時間は、想像を超える長さだったことでしょう。

毎年2月第1日曜日に開催される「人権フェスティバルin佐久穂」にお運びいただくことで、小中学生の成長を感じ取ることが出来ます。時が流れても変わらない人権課題がある一方で、新たに湧き上がる人権課題もあります。町では引き続き、基本的な人権が尊重されるまちづくりを推進します。



佐久穂中学校9年生各自のコメントが繋がり、1組・2組・3組を表現している



啓発グッズ



障害者と向き合って



佐久穂中学校 7年生
小宮山 直史

世の中には普通の人ばかりではなくいろいろな人がいます。例えば、障害を持つて人など普通の人の生活で出会うことがあると思います。あなたはそのような人達とどう関わっていきばいいと思えますか。

僕の学校では養護学校から来ている障害のある生徒をゆめゆりさんと呼んでいます。校内でいっしょに生活しています。僕は小学校低学年の時にこの人達の存在を知って、初めて見た時に「この人は不思議な動きをして変だな」と思うことがありました。さらに交流することが全くなく、まだその時にはそのような人達との関わり方や接し方が分からずに、いや

だなと感じてしまうことが多くありました。でも、ゆめゆりさんのような人達と沢山交流して仲良くなるいいきっかけだなと思って、六年生の音楽会の時にゆめゆり協力隊に入りました。音楽会まで休み時間の時にダンスなどでいっしょに一生懸命練習しました。「キャラクターになりきろう」というテーマで、ドラえもんやミッキーなどになりきって練習を重ねました。うまくいなくて嫌になってる人もいたけど、それでも練習を続けていくうちに笑顔で毎日練習するようになっていました。それを見て僕も毎日の練習がどんどん楽しくなりました。さらに前より少し仲良くなれた気がしました。

そして卒業になり入場する前に僕もゆめゆりさんもすごく緊張して待機してたけど、ゆめゆりさんから「がんばるぞ」という気持ちから「がんばるぞ」という気持ちで伝わってきた勇気が出ました。ステージにみんなで立ってダンスが始まりました。みんな力で力を合わせて一生懸命やっていた時のゆめゆりさんは、練習の時より目を輝かせていました。楽しそうに大胆に踊ったのでやっぱり堂々としていて、すごくカッコいいなと感じました。全部終わったから見ると人から盛大な拍手が送られました。僕もゆめゆりさんもうれしかったしほっとしました。僕はゆめゆりさんといっしょに音楽会を作れて、協力隊に入って貴重な体験になったなと思いました。

音楽会以外でもクラスのお楽しみ会などでもゆめゆりさんと交流がありました。ゆめゆりさんでも分かりやすく楽しめるゲームを、クラスで考えて準備しました。本番でもルールを教えながら一緒に楽しめて、いつもと少し変わった楽しいお楽しみ会になりました。

このような活動を通して僕のゆめゆりさんに対しての気持ちや接し方が変わっていききました。ゆめゆりさんの頑張りを近くで見ると、そのような人達からも僕達に勇気を与える力があることを知ることができました。



佐久穂中学校 7年生の標語とエピソード



大日向小学校6年生
岩本 ふうあ

「LOVE & PEACE」これは私が大好きな言葉です。しかしこの実現はとても難しい。どうすれば、愛と平和の実現ができるのだろうかと思うことがあります。

学校の国語の授業で東日本大震災について学んだとき、私の心に悲しみが残りました。震災から十四年がたった今でも、約二千五百人もの方行不明者の方がいます。復興が進んだ今でも約三万人の人が避難生活を続けていて、その事実には悲しくなりました。

私の平和への探究は、小学一年生の時に読んだ一冊の本、たぬきの教室から始まりました。その本をきっかけに、私は広島へ行ってそこで目にしたのは、原子爆弾に

よって一瞬ですべてが奪われた歴史でした。原爆資料館でみた、遺品の数々や、黒焦げの瓦、そして広島城内にある、爆風をあびながらも力強く生き残った被爆樹木のクロガネモチ。その木が残っていることを知って、私は命の大事さと平和をつなぐことの大事さを感じました。災害や、戦争は、人が人らしく生きる権利、つまり人権をうばってしまいます。

でも、こういった大きな出来事ではなく、今の私にできる平和とは何だろうかと考えました。その答えを、私は大日向小学校での生活の中で見つけました。私の学校は、イエナプランの学校です。何か問題が起きたときやクラスの行事といった大切なことを決める時、私たちは必ずサークルになって対話をします。自分の意見を伝えるだけでなく、相手が何を考え、何に困っているのかを話し合います。

例えば、クラスの席がえでもそうです。自分がすわりたい場所だけを言うのではなく、クラス全員が心地よくすごせるにはどうすればいいか、みんなの意見をそんちよ

うしながら考えます。この対話によつてみんなのなつとくを考える道のりこそが、互いの人権を守るという事なのだとは私は感じています。

なつとくを目指して対話することとは、佐久穂ミニバスケットボールクラブでも生きたように思います。お互いのことを考えて試合をしたり、県大会出場を目指して、がんばってきたりしました。その結果、クラブ史上初めての県大会出場という大きな成果をつかみることができました。一人ひとりの個性をそんちようし、高め合うことができたからこそ私たちは、強くなれたと思います。

広島で見たクロガネモチの木が、今も平和を祈って立っているように。東日本大震災で傷ついた土地が、今も復興を願っているように。私は、大日向小学校で学んだ対話をもって未来に生きていきたいです。LOVE & PEACE 目の前の友達の声を聞いて、ちがいを認め合っていく事が大事だと思います。その小さなやさしさのみ重ねが、ちりもつもれば山とな



佐久穂小学校 6年生の標語

ると同じように、世界から争いをなくす大きな力になると私は信じています。私はこれからも、この大好きな学校で、本当の平和と人権について考え、行動し続けていきたいと思っています。



人権同和教育実践分館事業

公民館における重要な事業のひとつに人権同和教育に関する講座があります。茂来館を会場に開催される公開講座の「人権同和教育講座」と地区公民館を会場に開催される「人権同和教育実践分館事業」です。後者は町内53分館を対象として毎年2つの分館で実施しています。

影・新田の2常会で構成される上区第3分館では12月6日(土)と1月24日(土)に、中央分館では、10月24日(金)と1月16日(金)に開催され、DVDを鑑賞しました。

DVD教材は、佐久地域の11市町村で構成されている佐久広域連合視聴覚ライブラリーで借用できます。各分館等で講座を計画する際には無料で借用できますので、公民館までご連絡ください。人権啓発DVDは83作品が用意されています。



中央分館の皆さん



上区第3分館の皆さん

わら細工教室

年末恒例の正月飾り向け「わら細工教室」が、12月7日(日)午前9時から午後4時まで茂来館メリアホールで開催されました。この教室は、公民館事業の中でも長期にわたり開催されている講座のひとつです。

当日は、わくわくチャレンジ教室の参加者を含め、80人程が、「ごぼう締め」をつくりました。10時からは「前掛け」「俵」「宝船」をつくりました。



「歌唱教室発表会」の開催

昨年の11月からスタートした歌唱教室(全7回)の発表会を1月24日(土)に開催しました。

メリアホールで発表を行い、16名の参加者がステージに立ちました。ご家族や一般の来場者延べ30人程の観客を迎えた中、発表者は堂々と課題曲を歌いきり、達成感で満ちあふれていました。フィナーレは全員で「いのちの記憶」を歌い、教室を閉講しました。来年度も11月下旬から歌唱教室を実施予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。



短歌

俳句

の同好会の作品

樹歌会

「うまくいく」父が描きくれし九頭の馬の眼やさし皆駆けており

石井 雪子

晚酌は一合に満たぬ夫の傍にわれも倣いぬおちよこ一杯

市川 エツ子

念願の「四季のアラジン」観劇す演技・歌声装置ど迫力

井出 今日子

連日の零下十度を見るたびに春待ち「早春賦」口遊んでる

加藤 京子

冬日さす窓辺によりて新聞を開きて吾れの今日がはじまる

菊原 泰子

テレビにて明日は雪降りと言われればビニールハウスが心配になる

小須田 茂美

この冬も異常気象のせいなのか北は大雪南は少雨

小山 みち子

あの時代遊ぶことなどなかったねただ恐かった父だけ残る

高見沢 純子

蔵付き酵母育つごとわが体にビビリの要素ひそと潜みぬ

篠原 すみ江

孫子来て奮発したよ牛肉が噛み切れないよ店頭に置くな

西沢 横

玄関に花を飾れば新鮮なあしたとなりぬ今日は大寒

依田 久代

友好の象徴として半世紀過誤の一語にパンダ失う

中島 雅子

スポーツサクホ

みんなで
佐久穂のスポーツを
盛り上げよう!



ソフトボール連盟

大会
結果

大会名：南佐久郡シニアソフトボール大会

主催：南佐久郡ソフトボール連盟

開催日：令和7年10月19日(日)

会場：小海町北牧楽集館グラウンド

結果：優勝 佐久穂寿チーム 準優勝 八千穂OBチーム 第3位 オール小海チーム

分館対抗・交流ラージボール卓球大会

第21回分館対抗・交流ラージボール卓球大会が、2月8日(日)にしらかば社会体育館で開催されました。

11分館11チームが3ブロックに分かれ熱戦を繰り広げました。



順位	Aブロック	Bブロック	Cブロック
1	四ツ谷	高野町第3	八郡
2	畑ヶ中	上畑	高野町第1
3	中央	上区第2	余地
4	穴原	大門高根	

「親と子のスキー教室」の開催

12月21日(日)に「親と子のスキー教室」を八千穂高原スキー場で開催しました。

今年は、15家族35名の親子が参加しました。

前日は、天候が悪く心配されましたが、当日は天候も回復し、八千穂高原スキー学校を講師に迎え、午前中はスキーレッスン、午後は自由滑走でスキーを楽しみました。



令和8年度 佐久穂町公民館等行事予定表

月	時期	内容	役場等の行事
4月	中旬	美術館作品展展示替(13日)、第1回分館長会議(16日)、ウォーキング教室①(19日)	第36回 ツール・ド・八ヶ岳(12日)
	下旬	春の読書週間・雑誌リサイクル他(4/25~5/10)	
5月	中旬	ウォーキング教室②(17日)、こども公民館開講(23日、6月21日)	環境美化運動(31日)
	下旬	ギター_前期①(27日)、スタンドグラス①小物入れ(31日)	
6月	上旬	ギター_前期②(3日)、分館対抗・交流ソフトボール大会(7日)、ミュージックベル①(7日)、ギター_前期③(10日)	粗大ごみ収集(13日)
	中旬	人権同和教育講座①(12日)、わくわくチャレンジ教室①(13日)、文化芸術講座①「井坂友美」(14日)、ギター_前期④(17日)	
	下旬	ウォーキング教室③(21日)、茂来クラブ_伝統工芸「漆」ワークショップ(21日)、ギター_前期⑤(24日)、スタンドグラス②風鈴1/2(28日)、美術館アコースティックコンサート(28日)	
7月	上旬	ギター_前期⑥(1日)、ブックスタート「絵本を歌おう」コンサート(4日)、町民ゴルフ大会(5日)、ミュージックベル②(5日)、ギター_前期⑦(8日)	
	中旬	人権同和教育講座②(11日)、わくわくチャレンジ教室②(11日)、分館対抗・交流バレーボール大会(12日)、美術館作品展展示替(13日)、ギター_前期⑧(15日)、美術館池坊東信支部華道展(18~20日)、さくほスタインベルクピアノコンサート①「山口万里子」(20日)、モルック大会(19日予定)	
	下旬	さかな釣り教室(未定)、ギター_前期⑨(22日)、むかたん一般公開①(25日)、こども劇場(26日)、スタンドグラス③風鈴2/2(26日)、ギター_前期⑩(29日)	
8月	上旬	美術館(8月は無休で閉館)、茂来館夏まつり(2日)、わくわくチャレンジ教室③(8日)、とちの実おはなし会スペシャル(8日)、人権同和教育講座③(9日)、ミュージックベル③(9日)、むかたん大学(未定)	
	中旬	二十歳を祝う会(15日)、3×3バスケットボール大会(15日)	
	下旬	職場交流スポーツ大会(23日)、スタンドグラス④ランプ1/3(23日)、ウォーキング教室④(23日)、文化芸術講座②「中嶋豊」(30日)	
9月	上旬	人権同和教育講座④(4日)、わくわくチャレンジ教室④(5日)、ミュージックベル④(6日)さくほスタインベルクピアノコンサート②「新原輝美」(6日)、スタンドグラス⑤ランプ2/3(6日)	
	中旬	ウォーキング教室⑤(13日)	
10月	上旬	スタンドグラス⑥ランプ3/3(4日)、スポーツDAY(10日)	粗大ごみ収集(10日) 福祉と健康のつどい(18日)
	中旬	ミュージックベル⑤(11日)、茂来クラブ_現地研修(12日)、文化芸術講座③「ブタがいた教室 上映会」(12日)、町民ハイキング(17日)	
	下旬	むかたん一般公開②(24日)、人権同和教育講座⑤(25日)、假屋崎省吾花育講座(30日佐久穂小5年生)	
11月	上旬	佐久穂町文化祭(10/31~3日)、假屋崎省吾氏華展美術館内(10/31~8日)、秋の読書週間(10/31~15日)、わくわくチャレンジ教室⑤(7日)、スマイルボウリング大会(7日)、ミュージックベル⑥(8日)、南佐久郡総合文化展(7~8日)	
	中旬	スタインベルクピアノリレーコンサート(15日)、美術館作品展展示替(16日)、ギター_後期①(18日)、人権同和教育講座⑥(20日)	
	下旬	茂来クラブ_そば打ち①(23日)、ギター_後期②(25日)、スタンドグラス⑦クリスマス(29日)、歌唱教室開校(未定)	
12月	上旬	ギター_後期③(2日)、茂来クラブ_わら細工(6日)、わくわくチャレンジ教室⑥(6日)、ギター_後期④(9日)	
	中旬	とちの実おはなし会スペシャル(12日)、さくほスタインベルクピアノコンサート③「小林洋子」(13日)、ミュージックベル⑦(13日)、ギター_後期⑤(16日)、茂来クラブ_そば打ち②(20日)、スキー教室(20日)	
	下旬	第2回分館長会議(未定)、茂来館年未年始休館(12/28~1/4)、美術館年未年始休館(12/28~1/4)	
1月	上旬	誰でも学べる古文書教室開講(1月~3月末定)	
	中旬	ミュージックベル⑧(10日)、ギター_後期⑥(13日)、茂来クラブ_はじめてのダンス①(17日)、スタンドグラス⑧桃の節句・端午の節句1/3(17日)、ギター_後期⑦(20日)	
	下旬	歌唱教室発表会(23日)、茂来クラブ_そば打ち③(24日)、茂来クラブ_はじめてのダンス②(24日)、芸能鑑賞会(24日)、ギター_後期⑧(27日)、茂来クラブ_はじめてのダンス③(31日)	
2月	上旬	ギター_後期⑨(3日)、茂来クラブ_はじめてのダンス④(7日)、ギター_後期⑩(10日)、冬の読書週間 本のリサイクル市(未定)	第20回 人権フェスティバル in佐久穂(未定)
	中旬	分館対抗・交流ラージボール卓球大会(14日)、ミュージックベル⑨(14日)	
	下旬	茂来クラブ_はじめてのダンス⑤(14日)、スタンドグラス⑨桃の節句・端午の節句2/3(14日)、茂来館冬まつり(21日)、文化芸術講座④「武者泰雄」(28日)	
3月	上旬	さくほスタインベルクピアノコンサート④「福本純也」(6日)、町民ソフトバレーボール交流大会(7日)	
	中旬	スタンドグラス⑩桃の節句・端午の節句3/3(14日)、宮田三郎木版画展(3/12~4/4)	
	下旬	美術館佐久穂町華道展(20~22日)	

※上記の予定は、4月開催の公民館運営審議会及び分館長会議で正式に決定されます。日程及び内容については、変更する場合があります。ご容赦ください。

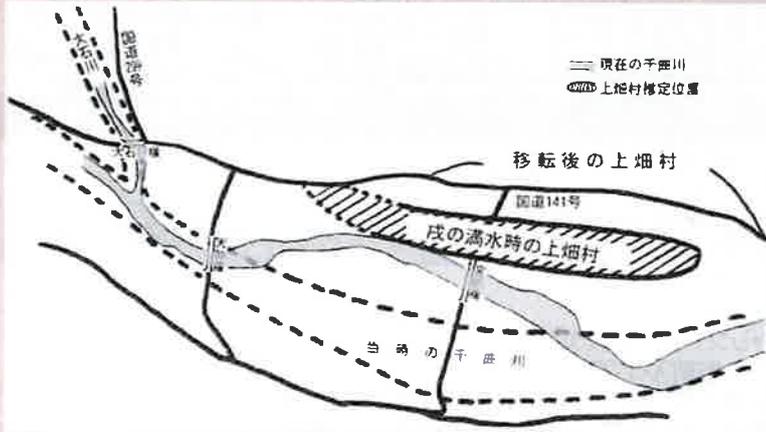
問合せ先 佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」 〒384-0503長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570
 TEL： ■茂来館代表佐久穂町公民館 0267-86-2041 ■佐久穂町図書館 0267-86-7020
 ■奥村土牛記念美術館(美術館) 0267-88-3881 ■ふるさと遺産収蔵館(むかたん) 0267-88-7133

町指定文化財の紹介 ⑨

「溺死等及び流死万霊等」

いぬ まんじい
戌の満水

寛保二年（一七四二）七月末から八月はじめにかけて台風がもたらした豪雨によって関東地方に大きな被害が出ました。千曲川も大洪水になり、堤防の決壊や土石流



「戌の満水」 当時の上畑村推定図

による流域の死者は二八〇〇人を

超えるといわれます。この年が戊年であったので、この災害を「戌の満水」と呼びます。【注】



「溺死等」

上畑村全滅

当時の上畑村は佐久甲州道の宿場で、村の中心は千曲川の近くにありました。村は、増水して流れ変わった千曲川の本流にのみこまれ、大石川や沢入川も氾濫して四方から濁流が押し寄せ、ほぼ一村全滅しました。

村の人口六二三人のうち流死者

二四八人、流失家屋一四〇戸、流死馬二五頭、残った二七戸も破壊されて土砂が入り、田畑も壊滅的な被害を受けました。

溺死等と流死万霊等

被災した村人は、西の山際に村を移転することとし、新しい往還道と住居地の建設に取り組みました。多くの苦難と努力の末に、安永四年（一七七五）に自福寺を再建し、五十年目の寛政三年（一七九一）八月に「溺死等」の石碑を建てて、犠牲になった人々の追善供養をしました。

また、本堂には高さが八〇センチもある位牌「流死万霊等」が千曲川に向けて安置されています。位牌の裏面には家別に犠牲者の名前が記され、流死馬二五疋と刻まれています。溺死等と流死万霊等の「等」の字には、すべてのものたちという意味がこめられているものと思われる。

この石碑と位牌は、「戌の満

水」という歴史的な事実を物語る史料であると同時に、当時の人々の信仰や社会生活についての貴重な証言でもあります。

上畑区では、この災害と復興に尽くした先祖の労苦を忘れないように、今も春と秋の彼岸に法要を行っています。

【注】旧暦で寛保二年の七月は二十一日までなので、八月一日は現在の新暦では八月三十日にあたります。また、台風の進路については諸説があり、現在も研究が進められています。

（文化財保護審議会委員
会長 大工原千恵）



「流死万霊等」

図書館だより

佐久穂町図書館 (TEL0267-86-7020)

冬の読書週間の様子



冬の読書週間ワークショップ
2/11
「レインボースティックづくり」



冬の読書週間ワークショップ
2/18
「ジャラジャラ
アクセサリーづくり」

ご参加いただき
ありがとうございます
ございました。



移動図書館車巡回日程

令和8年4月～令和8年9月

コース	No.	巡回場所	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(火)	1	八千穂保育園	15:40~16:00	毎週 (都合により巡回しない日もあります)					
(水) A コース	1	佐久療護園	10:10~10:40						
	2	千曲園	10:45~11:00						
	3	筆岩 旧集乳所	14:35~14:50	8日	20日	3日	8日	5日	2日
	4	穴原公民館	15:05~15:20	22日		17日	23日	19日	16日
	5	陽だまりの家 宮前	15:30~15:45						
(木) B コース	1	愛の郷・グループホーム	10:30~10:50						
	2	こどもセンター	11:00~11:45	育児相談日					
	3	かさなり	13:20~13:35						
	4	川久保集落センター	13:40~14:00	9日 23日	21日	4日 18日	9日 23日	6日 20日	3日 17日
	5	旧JA佐久浅間大日向支所	14:10~14:20						
	6	米保育園	15:40~16:00	毎週 (都合により巡回しない日もあります)					
(金) C コース	1	愛の郷・特養	10:30~11:00						
	2	佐久穂町役場	12:40~13:05						
	3	陽だまりの家 海瀬	13:10~13:30	10日 24日	8日 22日	5日 19日	10日 24日	7日 21日	4日 18日
	4	城山公民館	13:40~13:55						
	5	羽黒下駅	14:05~14:20						
	6	花岡公民館	14:30~15:45						

※天候等により停車時間が前後する場合がありますのでご了承ください。また、荒天のときは、巡回を中止する場合があります。

- 📖 本を借りるときは利用者カードが必要です。(佐久穂町図書館と共通のカードです)
- 📖 読みたい本がありましたら、お気軽にお声がけください。電話での本の予約、リクエストをお受けします。
- 📖 図書館が休館日のときは、巡回もお休みです。ご不明な点がございましたら、佐久穂町図書館へご連絡ください。





きわめびと

発掘!

—— 昨年のツール・ド・八ヶ岳で2位入賞（男子A）。目指すはプロチーム入り ——



にいつ miraい
新津 幹頼さん

2007年佐久穂町生まれ。佐久穂小中と卓球部に所属。中3のとき団体会で県大会優勝し、北信越大会に出場。高校入学後ロードバイクを始め、「TEAM YOU CAN」（山梨）に入って競技に参加する。昨年、ツール・ド・八ヶ岳に初参戦し、25歳以下の〈男子A〉のカテゴリーで2位になる。「佐久エリアは信号も車も少ないし、自転車のトレーニングには最適です。平地が少ないのが難点ですけど」。専門学校1年生。173cm、58kg。甲斐市在住。

「そのくらいの脈拍に追い込まないと強くなれません。消費カロリーもすごいので、走っていると、十五分ごとに何か食べてます。夏なんか食べないとどんどん痩せちゃいますね」

本 格的にロードバイクを始めて四年。昨年、六年ぶりに開催された

ツール・ド・八ヶ岳に初参戦し、二十五歳以下のカテゴリー（男子A）で二位になった。
二位はたまたまですかね。参加人数は十六人。トップとの差はけっこうありました」

現在、甲斐市にあるIT関係の専門学校に通う。平日は授業とバイトで忙しく、練習できるのは早朝の一、二時間。合間にジムで筋トレに励み、週末集中的に走る。

「週末は一日四、五時間、多いときで二百キロくらい走ります」所属する「TEAM YOU CAN」（山梨県中央市）のコーチからLINEで送られてくる練習メニューをひたすらこなす。月間の走行目標距離は二千キロ。「自転車は練習もレースもめっ

ちやキツイんですけど、終わったあとの達成感がすごいんですよ」

ロードバイクを始めたのは、高校入学後。競技をやっている友だちと出会い、今のチームに加入した。もともと競技への強い憧れがあった。

「TEAM YOU CAN」は東京、神奈川、山梨、静岡、鹿児島などに店舗を持つサイクルショップが母体のクラブチーム。「そこで自転車を買えば、チームに入れてもらえます」。ただ、ここが並のサイクルショップと違うのは、店長（コーチ）がみな元プロのレーサーだということだ。

最初のレースは「時間切れで足切り」という苦いデビューとなったが、徐々に力をつけていく。富士山一周や八ヶ岳一周など、「あまり好きではない」ヒル

クライムにも果敢に挑戦した。ロードレースがオフの冬の間はシクロクロスという競技がメインとなる。

「森の中を走ったり、砂浜を自転車を抱いて走ったりする、自転車の障害物競走みたいな競技なんです。体が強くなると、冬はこっちのほうに出場しています」

上からME1、ME4にクラス分けされていて、今いるのはME2。ME4、ME3で優勝して、このクラスが上がってきた。お台場海浜公園（東京）で行われた直近のレースでは六人中十二位だった。
「今は、シクロクロスで表彰台に立つのが目標です」

平日は心拍数を上げるトレーニングが中心だ。
「二分もがいて一分休憩というようなトレーニングで、心拍数を二百まで上げます」

心拍数二百と言われてもピンと来ないが、一般的に二百二十から年齢を引いた値が一分間の最大心拍数と言われているので、二百は限界値だ。
「そのくらいの脈拍に追い込まないと強くなれません。消費カロリーもすごいので、走っているときも、十五分ごとに何か食べてます。夏なんか食べないとどんどん痩せちゃいますね」

悩みは、練習仲間がいないこと。「一人だと、どうしてもサボりたいという気持ちが出

てきちゃって……。毎日がその戦いですね。最近はまだかんだその戦いに勝てるようになってきましたけど」

そのバックボーンとなっていてるのは「絶対に強くなりたいという強い気持ち」だ。
「競技に出るようになって、人との出会いがめっちゃ増えました。自転車界のエリートの人たちとつながったり、そこから得るものも多いし、学ぶことも多いです。困るのは、土日が練習で潰れるので、デートする時間がないこと（笑）。じつは最近フラれました」

自転車競技を広めたいという気持ちも強い。
「自転車は乗れば乗るほど強くなれます。トレーニング方法も教えますし、いろんな景色も見せます」

今年の目標は、日本最高峰の男子サイクルロードレースへの参戦だ。「そのためのプロチーム入りを目指しています」



クリテリウム大会（短い距離の周回コースを走る競技）で走る幹頼さん。鍛え上げられた体は綱のようだ=大磯ロングビーチ

取材・文／中村仁（ライター）、八千穂高原在住